

診療科の紹介

婦人科は医師1名、非常勤1名体制で診療にあたっています。専門性を生かした外来診療には特に力を入れております。幼児期、思春期から性成熟期を経て、更年期、老年期までのすべての女性の一生のヘルスケアを行っています。

診療科の特徴

■婦人科内分泌および女性のヘルスケア

原発性及び続発性無月経、月経不順や過多月経、月経困難症、月経前症候群の診断と治療、ならびに更年期、老年期女性のヘルスケアを行います。月経困難症や過多月経に対しては最適なホルモン療法やホルモン含有子宮内器具による治療を積極的に行っています。また早発卵巢不全の治療についても十分な臨床経験があります。

■不妊症の診断と治療

不妊症に対する原因検査ならびに一般不妊治療を行っています。子宮卵管造影検査も行えます。生殖補助医療(人工授精、体外受精・胚移植)は行っていません。

■子宮頸部異形成に対する治療

子宮頸部異形成に対して侵襲の少ないレーザー蒸散術を行っています。

取り扱う主な対象疾患

- 無月経
- 子宮内膜症の診断と薬物療法
- 子宮がん検診
- 性感症の診断と治療、性虐待、性被害
- 子宮頸部異形成の診断および円錐切除術(レーザー蒸散を含む)
- 骨盤臓器脱の非観血的治療(ペッサリーリングによる治療)
- 更年期障害
- 月経周期の異常、排卵障害の原因精査とホルモン療法
- 月経困難症(月経痛)の治療
- 不妊症、不育症の精査、治療
- 流産手術、人工妊娠中絶術
- 妊婦健診(当院での分娩は取り扱っていません)

スタッフ紹介



婦人科主任部長

いまふく まさこ
今福 雅子



婦人科

やまだ みき
山田 美樹